

レイチェル・カーソン日本協会関東フォーラム

活動目的: レイチェル・カーソンの著作「沈黙の春」「センス・オブ・ワンダー」からカーソンの自然への思いを伝えてくこと、次の世代へ大切な地球の自然を繋ぐことを読書会や自然観察会、フォーラムなどを通じて語り継いでいくことを目的とする。

☆ 関東フォーラムについて

基本は関東周辺の方々が中心ですが、関東以外の方々も歓迎で、現在も全国から入会があります

関東フォーラムのホームページ

<http://www.kitanet.ne.jp/~rachelcarson/>

☆ 当会の主な役員

代表 小川真理子

顧問 上遠恵子《エッセイスト・翻訳家（カーソン関連の書籍翻訳多数）》

鈴木善次《元環境教育学会会長》

廣重壽子《元花粉学会会長》

田和恭介《関東フォーラム代表》

☆ 入会について

入会は随時受け付けています。

入会手続き：電話・FAX・メールのいずれかにて、下記の事項を事務局まで連絡ください。

氏名・住所・電話・FAX・メールアドレス 所属団体（あれば）

会費の振込用紙をお送りします。直接振り込みも可能です。



連絡先 〒270-1144 千葉県我孫子市東我孫子2-15-67

TEL・FAX 04-7184-5795

Eメール 5995xj@bma.biglobe.ne.jp

島藤 紘子



こんなことをします 引き受けます

*自然観察会（春夏秋冬 他 随時）

関東周辺の森林・湖沼・海辺・自然公園など身近な自然の中で「センス・オブ・ワンダー」をテーマに観察会をしています。

*読書会（原則毎月1回 第3土曜日午前）
レイチェル・カーソンの著書・伝記・などを中心に開催しています。

上遠氏、鈴木氏のコーディネートで実施

*講演会・講話会・シンポジウム等（不定期）

化学物質等による健康被害、自然破壊、などの諸問題を「センス・オブ・ワンダー」をテーマに幼児教育についての講演会などを開催しています。幼児期よりできるだけ多くの自然体験、豊かな感性（センス・オブ・ワンダー）をもって自然と接することを中心に、これらに関係するテーマでの講演会等の開催し、依頼があれば企画・実施も受けます。

*広報紙「しおかぜ」の発行

会の活動予告・報告、会員の投稿などを中心とした会報「しおかぜ」（A3版二つ折り）を年4回（春夏秋冬）発行しています。

＝ 会費のこと ＝

年会費 2000円

（4月1日 ～ 3月31日）

観察会、読者会は保険等で別途参加費

—レイチェル・カーソン について—

レイチェル・カーソンはアメリカの海洋学者でベストセラー作家。

1962年「沈黙の春」の著書で、農薬のような化学物質を無制限に使用したことが、環境を汚染し人間を含めた地球上の生物系に危機をもたらすのではないかと警鐘を鳴らしました。

「沈黙の春」は20世紀後半における最大の環境提起の書と言われ、世界はこの本によって環境問題に目を開かされたと言って良いでしょう。

また、レイチェル・カーソンは「潮風の下で」「海辺」「われらをめぐる海」の本で海の三部作でベストセラー作家としていきいきとした海の生物を描きだし海洋学者としての本領を発揮しています。

また、没後出版された「センス・オブ・ワンダー」では幼児期に五感をフル回転し自然と接することで感性の土壌をゆたかにたがやすことの大切さを詩のような言葉で呼びかけています。

当会は、このレイチェル・カーソンに学び、地球は人間だけのものだという傲慢な考えを止めて自然界にかたちづくる他の生き物たちとの共存の道を広くおおくの人に伝えてゆくことを、めざしています。



レイチェル・カーソン日本協会

関東フォーラム

レイチェル・カーソン日本協会
関東フォーラム代表

〒194-0002

町田市南つくし野1-9-17

小川 真理子

電話 042-796-1801

E-mail ogamariko@gmail.com